

- 試験機関到着日、包装から取り出した日時及び試験片を準備した日時  
 到着日 : 平成30年5月14日  
 内装から取り出した日時 : 平成30年5月14日  
 試験片を準備した日時 : 平成30年5月15日

## d) 結果

- 試験片による窒素酸化物除去量、二酸化窒素生成量、窒素酸化物吸着量および脱着量

$$Q_{NOx} = Q_{ads} + Q_{NO} - Q_{NO_2} - Q_{des}$$

$Q_{NOx}$  : 試験片による窒素酸化物除去量 ( $\mu\text{mol}$ )

$Q_{ads}$  : 試験片による窒素酸化物吸着量 ( $\mu\text{mol}$ )

$Q_{NO}$  : 試験片による一酸化窒素除去量 ( $\mu\text{mol}$ )

$Q_{NO_2}$  : 試験片による二酸化窒素生成量 ( $\mu\text{mol}$ )

$Q_{des}$  : 試験片による窒素酸化物脱着量 ( $\mu\text{mol}$ )

試料名称	$Q_{NOx}$	$Q_{ads}$	$Q_{NO}$	$Q_{NO_2}$	$Q_{des}$
光触媒塗布アルミ板(NFE2)	1.84	0.03	9.56	7.53	0.22

- 水洗による再生効率

$$\eta_w = (Q_{w1} + Q_{w2}) / Q_{NOx} \times 100$$

$\eta_w$  : 水洗による再生効率 (%)

$Q_{w1}$  : 試験片からの窒素酸化物溶出量 (1回目) ( $\mu\text{mol}$ )

$Q_{w2}$  : 試験片からの窒素酸化物溶出量 (2回目) ( $\mu\text{mol}$ )

$Q_{NOx}$  : 試験片による窒素酸化物除去量 ( $\mu\text{mol}$ )

試料名称	$\eta_w$	$Q_{w1}$	$Q_{w2}$	$Q_{NOx}$
光触媒塗布アルミ板(NFE2)	198.37	3.61	0.04	1.84

## e) 試験条件

- 汚染物質ガスの供給濃度、試験ガス流量、水蒸気濃度、温度  
 汚染物質ガスの供給濃度 : 一酸化窒素(NO)、1.0 ppm  
 試験ガス流量 : 3.0 L/min  
 水蒸気濃度 : 1.56 体積分率%  
 温度 :  $23.5 \pm 1^\circ\text{C}$